教育課程表

ホスピタリティ・ツーリズム学部 ホスピタリティ・ツーリズム学科 グローバル・マネジメント メジャー 教育課程表(2022年度入学生用)

2022年度版 (22HT-GMM)

爱業	科目	区分	授業科目名称・配当年次等 (●は必修、(留)は外国人留学生特別入学試験によって入学した学生対象科目、()の数字は単位数)		字業要件 単位数 是 低	
			1 年 次 2 年 次 3 年 次 4 年 次	(最 低	,
	基础	礎教育	●学修の基礎 I (2) ●学修の基礎 II (2) ●学修の基礎 II -a (2) ●学修の基礎 II -b (情報リテラシー)(2)	8		
_	人	人間形成	人間存在の課題(2) 社会生活と倫理(2) 文 学 の 世 界(2) 人 類 と 文 化(2) 美 と は 何 か(2) 記 号 と 論 理(2) コミュニケーション論(2) 心 理 学(2) から だ と 健康(2) 日本人の生活意識(2) 性格 と は 何 か(2) 生 命 と 遺 伝 子(2) スポーツ科学講義 R(2) スポーツ科学演習 R(2) スポーツ科学演習 R(2) ボランティア講義 (2) スポーツ科学演習 R(2) ボランティア活動 R(2) スポーツ科学演習 R(2) ボランティア活動 R(2) ボランティア活動 R(2) ボランティア活動 R(2) ボランティア活動 R(2) スポーツ科学演習 R(2) ボランティア R(3) R(3) R(3) R(3) R(3) R(3) R(3) R(3)	4		
1	間力形成教	国際理解	日 本 の 歴 史(2) 国 際 関 係 論(2) 国 際 責 献 論(2) 民 族 と 宗 教(2) 異北コミュニケーション賞(2) 日本語と日本文化A(留)(2) 日本語と日本文化A(留)(2) フランス語とフランス文化A(2) ブランス語とフランス文化A(2) ドイツ語とドイツ文化A(2) ドイツ語とドイツ文化A(2) スペイン語とスペイン文化A(2) スペイン語とスペイン文化A(2) 韓国語と韓国文化A(2) 韓国語と韓国文化A(2) 中国語と中国文化A(2) 中国語と中国文化B(2) 英語文化研究A(2) 英語文化研究A(2) 英語文化研究B(2) 〈単位認定科目〉 異文化実地研修B(2) 異文化実地研修B(2) 国際理解ゼミナール(2)	4	32	
4	育	社会生活	法 学(2) 日本国憲法(2) 経済のしくみ(2) 社会と生活(2) 政治のしくみ(2) 社会思想史(2) 日本企業論(2) 地理と環境(2) 自然環境論(2) 都市と生活(2) 生活と安全(2) 行動 科学(2) データのまとめ方(2) 数理の世界(2) 身近な物理(2) 現代物理のはなし(2) 身近な化学(2) 科学技術と社会(2) 社会生活ゼミナール(2)	4	*1	
1			●キャリアブランニング I (2)	6		
		キャリア形成教育	キャリアデザイン(4)			
_		育	<産学連携教育プログラム> *「産学連携教育プログラムの履修」を参照してください。→P.93 ビジネスコミュニケーションプログラム 野村證券ファイナンスプログラム(寄附講座)※2 日経・ビジネスプログラム サイマル・アカデミー通訳者養成特別プログラム ◆Academic English I (1)			
	חווו יו	基本科目	Academic English II (1) Academic English II (1) Academic English IV (1) Academic English IV (1) English Writing I -a(1)	4		
	コミュニケーション	応用科目	English Writing I -6(1) English Speaking I -a(1) English Speaking I -b(1) English Speaking I -b(1) Advanced English skills A(1) Advanced English skills B(1) Advanced English skills C(1) Advanced English skills D(1)	-		
		発展科目	日本語A(1) 日本語B(1) 日本語C(1) 日本語D(1) 日本語E(1) 日本語F(1) 中国語 I-a(1) 中国語 I-b(1) 中国語 I-b(1) 中国語 I-b(1) 中国語 I-b(1) □ 中国語 I-b(1) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	4 6		
	国際教養	応用科目	●文化と芸術(2) 世界遺産論(2) デスティネーション研究C(2)(南北アメリカ) デスティネーション研究E(2)(オセアニア、太平洋地域) デスティネーション研究B(2)(ヨーロッパ) デスティネーション研究D(2)(アジア) デスティネーション研究F(2)(アフリカ、中東地域等)	-		
Ī	ホスピ	基本科目	●ホスピタリティ論(2) ●ホスピタリティ・ツーリズム学 I (2) ●ホスピタリティ・ツーリズム学 II (2)	6		
r	ハピタリ	応用科目	<単位認定科目>ホスピタリティ・ツーリズム産業実地研修A・B・C・D・E・F・G・H (インターンシップ)(各4) ホスピタリティ・ボランティア活動(ボランティア)(4) ホスピタリティ・ツーリズム産業海外研修A・B (インターンシップ)(各2)	_		
]	ティ・	発展科目	ホテルビジネス論(2) 交流創造ビジネス論(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究A(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究D(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究G(2)	2		
4	ツーリズム	産業研究科目	(コンシェルジュ / ピンス産業研究C(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究F(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究C(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究C(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究C(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究C(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究C(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究C(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究C(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究C(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究C(2) (法規) (地域開発/まちづくり) (クルーズビジネス)	6	92	
1		基礎科目	●マーケティング概論(2) ●マネジメント総論(2) ●アカウンティング基礎(2) ●ファイナンス基礎(2) ●イノベーション概論(2) ●経済学概論(2) ●ロジカル思考(2) ●統計学 I (2)	4		
	マネジメント	基本科目	●統計学 I (2)	36		
	7	応用科目	交通経済システム論A(2) 交通経済システム論B(2) 特別講義A(2) 特別講義B(2)	2		
		発展科目	エアラインマネジメント論(2) フード&ビバレッジマネジメント論(2) 観光事業マネジメント論(2) ホテルマネジメント論(2) ホテルマネジメント論(2)	4		
	演習	演習科目	グローバル・マネジメント実践演習A(2)(ホテル商品企画) グローバル・マネジメント実践演習B(2)(地域研究) グローバル・マネジメント実践演習B(2)(ブレゼンテーション技法)	2		
	<i>τ</i> –	ススタディ	●プレゼミナール I -a(2)	16		

^{※1} 大学が必要と認めた場合に限り、共通科目から修得すべき単位の全部又は一部を専門科目の単位の修得をもってこれに代えることができる。※2 2022年度から「野村證券ファイナンスプログラム」は、プログラム構成が変更となりました。既に同プログラムの〔「資本市場の役割と証券投資(2単位)」及び「証券投資シミュレーション (2単位)」〕の単位を修得している場合、「野村證券ファイナンスプログラム(寄附講座)」は履修できません。

注意 <他学部・他学科開放科目 (専門科目) >の単位を修得した場合、その単位数は卒業要件には算入されません。→P.88

次のとおり合計124単位以上修得しなければならない。(具体的な科目名称等については、教育課程表を参照してください。)

ž	受業科	目区分	卒業要件単位数 (○は必修)	履 修 方 法
	基	礎 教 育	8	必 修 全4科目8単位修得
	点	人間形成	4	選択必修 人間形成の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
共	人間力形成教育	国際理解	4	選択必修 国際理解の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
通	育	社会生活	4	選択必修 社会生活の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
科 目	+7	リア形成教育	6	<u>必 修</u> 全3科目6単位修得 (*必修科目以外で修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
		は【人間力形成教育・ リア形成教育】	6	選 択 上記共通科目26単位のほかに、人間力形成教育及びキャリア形成教育から6単位修得
		計	32	※大学が必要と認めた場合に限り、共通科目から修得すべき単位の全部又は一部を専門科目の単位の 修得をもってこれに代えることができる。
	חוווח	基本科目	4	必 修 全4科目4単位修得
	コミュニケーション	応用科目	-	_
		発展科目	4	選択必修 コミュニケーション発展科目から4単位修得
	国際	基本科目	6	必 修 全3科目6単位修得
	国際教養	応用科目	_	_
	ホスピ	基本科目	6	必 修 全3科目6単位修得
専	ホスピタリティ	応用科目	-	_
門	11/	発展科目	2	選択必修 ホスピタリティ・ツーリズム発展科目から2単位修得
科	ーリズム	産業研究科目	6	選択必修 ホスピタリティ・ツーリズム産業研究科目から6単位修得
		基礎科目	4	必 修 全2科目4単位修得
	マネジ	基本科目	36	必 修 全18科目36単位修得
	メント	応用科目	2	選択必修 マネジメント応用科目から2単位修得
	,	発展科目	4	選択必修 マネジメント発展科目から4単位修得
	演習	演習科目	2	選択必修 演習科目から2単位修得
	ケーススタディ		16)	必 修 全8科目16単位修得
		計	92	_
	合	計	124	-

■ 進級要件

ホスピタリティ・ツーリズム学部 ホスピタリティ・ツーリズム学科 ビジネス&プロフェッショナル・コミュニケーション メジャー

教育課程表(2022年度入学生用)

2022年度版(22HT-BPCM)

				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2022年度版	(22HT-BPC
授業	科目	≅分		業科目名称・配当年次等 (●は必修、(留)は外国人留学生特別入学試験によって入学した学生対象科目、()の	奴子は単位奴)	業要件単位数 (最 低)
			1 年 次	2 年 次	次	
	基礎	教育	●学修の基礎 I (2) 特別科目 ・学修の基礎 II (2) アカデミック日本語 I(留)(2) アカデミック日本語 I(図)(2) アカデミック日本語 I(図)(2) アカデミック日本語 I(図)(2) アカデミック日本語 I(図)(2) アカデミック日本語 I(図)(2)	* 外国人留学生特別入学試験によって入学した学生は、大学が必要と認めた場合、「アカ本語 I ~IV」の単位を修得してください。	カデミック日 8	
		人間形成	人間存在の課題(2) 社会生活と倫理 コミュニケーション論(2) 心 理 学 スポーツ科学講義A(2) スポーツ科学講義B <単位認定科目> ボランティア活動A	 からだと健康(2) 日本人の生活意識(2) 性格とは何か(2) 生命。 スポーツ科学演習A(2) スポーツ科学演習B(2) ボランティア講義(2) 	と論理(2) と遺伝子(2) 4	
ŧ A	人間力形成教育	国際理解	日本の歴史(2) 国際関係論 日本語と日本文化8(留)(2) フランス語とフランス文化 スペイ/恵とスペイ文化(2) 韓国語と韓国文化A 英語文化研究B(2) <単位認定科目> 異文化実地研修A	2) 国際貢献論(2) 民族と宗教(2) 異文化コミュニケーション論(2) 日本語と(2) ブランス悪とフランス文化B(2) ドイツ語とドイツ文化A(2) ドイツ語とドイツ文化B(2) スペイン語 2) 韓国語と韓国文化B(2) 中国語と中国文化A(2) 中国語と中国文化B(2) 英語文 2) 異文化実地研修B(2)	日本文化A(留)(2) とスペイン文化A(2) て 化研究A(2)	32
科目		社会生活	法 学(2) 日本国憲法 日本企業論(2) 地理と環境 データのまとめ方(2) 数理の世界	2) 自然環境論(2) 都市と生活(2) 生活と安全(2) 行動	思想史(2) 科学(2) 統合と社会(2)	
_			●キャリアプランニング I (2)	●キャリアプランニングⅡ(2) ●キャリアプランニングⅢ(2)	6	
	†	,		キャリアデザイン(4)		_
	キャリア形成教育		< 単位認定科目> インターンシップAI ビジネススキルAI <他学部・他学科開放科目(キャリア形成教	2) ビジネススキルB(2) ビジネススキルC(2) ビジネススキルD(2) 特別聴講科目A(2) 特別聴講科目B(2) 特別聴講科目C(2) 特別聴講科目D(育)> *「他学部・他学科開放科目の履修」を参照してください。→P.88	(2)	
	育	i	< 定学連携教育プログラム> *「産学選 ビジネスコミュニケーションプログラム サイマル・アカデミー通訳者養成特別プロ	携教育プログラムの履修」を参照してください。 →P.93 野村證券ファイナンスプログラム(寄附講座)※ 日経・ビジネス ブラム	スプログラム	
	コミュケーシ	=	●Academic English II (1) ●English Grammar I -a(1) ●English Grammar I -b(1) ●サービスコミュニケーション実習 I -a(1) ●サービスコミュニケーション実習 I -b(1) English Writing I -a(1) English Writing I -b(1) English Speaking I -b(1) ■Academic English III (1) ●Academic English III (1) English Writing II -a(1) English Writing II -b(1) English Writing II -b(1)	●English Grammar I -b(1) ●バーソナル・コミュニケーション大野 I (2) サービスコミュニケーション実習 I (1) バーソナル・コミュニケーション探究A(2)(ビジネスネット バーソナル・コミュニケーション探究B(2)(メディアリ・ バーソナル・コミュニケーション探究B(2)(マイノリテ・ バーソナル・コミュニケーション探究D(2)(マイノリテ・ バーソナル・コミュニケーション探究D(2)(アーバル	トワーキング) テラシー) ィと共生社会) とSDGs)	12
			English Speaking II-a(1) English Speaking II-b(1) Advanced English skills A(1)(一般会話) Advanced English skills B(1)(ビジネス会 日本文化論(2)	サービスコミュニケーション実習皿(1) Advanced English skills C(1)(TOEIC 650+) Advanced English skills E(1 Advanced English skills D(1)(TOEIC 700+) Advanced English skills F(1 世界遺産論(2))(Reading))(Writing)	
	国際	教養	デスティネーション研究A(2)(日本)	デスティネーション研究C(2)(南北アメリカ) デスティネーション研究E(2)(オセアニア デスティネーション研究D(2)(アジア) デスティネーション研究F(2)(アフリカ、	、太平洋地域) 6 中東地域等)	
			●ホスピタリティ論(2)●ホスピタリティ・ツーリズム学 I (2)●ホスピタリティ・ツーリズム学 II (2)	●ラクシャリー論(2) 国際ホスピタリティビジネス研究(2)		
専門科目	ホスピタ		ホスピタリティ・ツーリズム実習 [(1)(インフィニG	●エアラインビジネス論(2) ●ホテルビジネス論(2) ●交流創造ビジネス論(2) ●交流創造ビジネス論(2) ★スピタリティ・ツーリズム産業研究B(2) (ブライダル・フューホスピタリティ・ツーリズム産業研究D(2) (法規) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究E(2) (MICE) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究E(2) (MICE) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究E(2) (地域創生) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究B(2) (ブライダーボスピタリティ・ツーリズム産業研究H(2) (ブライダーボスピタリティ・ツーリズム産業研究H(2) (ブリースピーボスピタリティ・ツーリズム産業研究H(2) (ブリースピーボスピタリティ・ツーリズム産業研究H(2) (ブライダーボスピタリティ・ツーリズム産業研究H(2) (トリースピーボスピタリティ・ツーリズム産業研究H(2) (トリースピーボスピタリティ・ツーリズム産業研究H(2) (トリースピーボスピタリティ・ツーリズム産業研究H(2) (トリースルエーボスピタリティ・ツーリズム産業研究H(2) (トリースルエーボスピタリティ・ツーリズム産業研究H(2) (トリースルエーボスピタリティ・ツーリズム産業研究H(2) (トリースピーズーでは、オスピタリティ・ツーリズム産業研究H(2) (トリースピーズーでは、オスピタリティ・ツーリズム産業研究H(2) (トリースピーズーでは、オスピタリティ・ツーリズム産業研究H(2) (トリースピーズーでは、オスピタリティ・ツーリズム産業研究H(2) (ファイン・ロースピーズーでは、オスピタリティ・ツーリズム産業研究H(2) (ファイン・ロースピーズーでは、オスピタリティ・ツーリズム産業研究H(2) (ファイン・ロースピーズーでは、オスピタリティ・ツーリズーでは、オスピタリティ・ツーリズーでは、オスピタリティ・ツーリズーでは、オスピタリティ・ツーリズーでは、オスピターでは、オスピタリティ・ツールでは、オスピタリティ・ツールでは、オスピタリティ・ツールでは、オスピタリティ・ツールでは、オスピタリティ・ツールでは、オスピタリティ・ファイントでは、オスピタリティ・ツールでは、オスピタリティ・ファイントでは、オスピタリティ・ツールでは、オスピタリティ・ツーリズム産業研究 (2) (オスピーズーでは、オスピタリティ・ツーリズル産業研究 (2) (オスピーズーでは、オスピタリティ・ツーリズル産業研究 (2) (オスピーズーでは、オスピタリティ・ツーリズル産業研究 (3) (オスピーズーでは、オスピタリティ・ツーリズル産業研究 (3) (オスピーズーでは、オスピタリティ・ツーリズル産業研究 (3) (オスピーズーでは、オスピタリティ・ツーリズル産業研究 (3) (オスピーズーでは、オスピタリティ・ツーリズル産業研究 (3) (オスピーズーでは、オスピーズーでは、オスピタリティ・ツーリズル産業研究 (3) (オスピーズーでは、オスピーでは、オスピーズでは、オスピーズーでは、オスピーズーでは、オスピーズーでは、オスピーズーでは、オスピーズーでは、オスピーズーでは、オスピーズーでは、オスピ	ネラルビジネス) マパークビジネス) レ I) ル I) ル I) ジネス) ジェント実務)	92
			<単位認定科目> ホスピタリティ・ツー ホスピタリティ・ボラ ホスピタリティ・ツー	Jズム産業実地研修A・B・C・D・E・F・G・H(インターンシップ)(各4) ソティア活動(ボランティア) (4) Jズム産業海外研修A・B(インターンシップ) (各2)	T Oystoni — Linx/	
			●マーケティング概論(2) ●マネジメアカウンティング基礎(2) ファイナンス基礎	(2) イノベーション概論(2) 統計学 I (2) loTテクノロジー基礎(2) デジタライゼー:統計学 II (2) 異文化マネジメント論(2) データ解析基礎(2)		
_	ビジ	ネス		倫理とコンプライアンス(2) 特別講義 A(2) プロポーザル管理基礎(3 特別講義 B(2)	第A(2)	
	演	習		リスクマネジメント論(2) バーソナル・コミュニケーション実践演習A(2)(ホテ) バーソナル・コミュニケーション実践演習B(2)(地域) バーソナル・コミュニケーション実践演習E(2)(コンジンナル・コミュニケーション実践演習E(2)(コンジンナング・ディベート) バーソナル・コミュニケーション実践演習D(2)(プレゼンテーション技法)	研究)	
	l	<i>h</i> ≓,	●プレゼミナール I -a(2)	●プレゼミナール II -a(2) ●ケーススタディ I -a(2) ●ケーススタディ II	-a(2) 16	1
	ケースス	ツナイト	●プレゼミナール I -b(2)	●プレゼミナールⅡ-b(2) ●ケーススタディⅠ-b(2) ●ケーススタディⅡ	h(0) ID	

^{※ 2022}年度から「野村證券ファイナンスプログラム」は、プログラム構成が変更となりました。既に同プログラムの〔「資本市場の役割と証券投資(2単位)」及び「証券投資シミュレーション(2単位)」)の単位を修得している場合、「野村證券ファイナンスプログラム(寄附講座)」は履修できません。

注意 <他学部・他学科開放科目 (専門科目) >の単位を修得した場合、その単位数は卒業要件には算入されません。→P.88

次のとおり合計124単位以上修得しなければならない。(具体的な科目名称等については、教育課程表を参照してください。)

持	授業科目区分		卒業要件単位数 (○は必修)	履修方法
	_	礎 教 育 寺別科目]	8	必 修 全4科目8単位修得 *外国人留学生特別入学試験によって入学した学生は、大学が必要と認めた場合、「アカデミック日本語Ⅰ~Ⅳ」の単位を修得してください。
共	点	人間形成	4	選択必修 人間形成の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
通	人間力形成教育	国際理解	4	選択必修 国際理解の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
科	育	社会生活	4	選択必修 社会生活の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
目	+ †	リア形成教育	6	必 修 全3科目6単位修得(*必修科目以外で修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
		也【人間力形成教育・ リア形成教育】	6	選 択 上記共通科目26単位のほかに、人間力形成教育及びキャリア形成教育から6単位修得
		計	32	
	必修科目		48	必修全29科目48単位修得
専		コミュニケーション	12	選択必修 コミュニケーションから12単位修得
門	選	国際教養	6	選択必修 国際教養から6単位修得
科	選択必修科目	ホスピタリティ・ ツーリズム	8	選択必修 ホスピタリティ・ツーリズムから8単位修得
目	目	ビジネス	14	選択必修 ビジネスから14単位修得
		演 習	4	選択必修 演習から4単位修得
		計	92	-
	合	計	124	_

■ 進級要件

ホスピタリティ・ツーリズム学部 ホスピタリティ・ツーリズム学科 デジタル・イノベーション メジャー 教育課程表(2022年度入学生用)

受業	科目	区分	授		・ 配 当 年 次 等 学生特別入学試験によって入学した等	学生対象科目、()の数字は単位数)		要件単	
			1 年 次	2 年 次	3 年 次	4 年 次	·		,
	基礎	教育	●学修の基礎 I (2) 特別科目 アカデミック日本語 I (倒(2) アカデミック日本語 I (回(2) アカデミック目本語 I (回(2) アラディン・アルデミック目本語 I (回(2) アラディン・アルティン・アルト・アルティン・アルト・アルト・アルト・アルト・アルト・アルト・アルト・アルト・アルト・アルト	* 外国人留学生特別入学試験 本語 I ~IV」の単位を修得し	によって入学した学生は、大学が必ら てください。	要と認めた場合、「アカデミック日	8		
_		人間形成	人間存在の課題(2) 社会生活と倫理 フミュニケーション編(2) 心 理 学 スポーツ科学講義A(2) スポーツ科学講義B(2) スポーツ科学講義B メランティア活動A	(2) からだと健康(2) (2) スポーツ科学演習A(2)	日本人の生活意識(2) 性格とは	何 か(2) 記 号 と 論 理(2) ま何 か(2) 生命 と遺 伝子(2) ア講義(2)	4		
共 通 科 目	人間力形成教育	国際理解	日本の歴史(2) 国際関係論 日本語と日本文化B(留)(2) スペイン語と日本文化B(留)(2) 対語文化イン文化B(2) 対語文化研究B(2) く単位認定科目 > 異文化実地研修A	(2) フランス語とフランス文化B(2)(2) 韓国語と韓国文化B(2)	ドイツ語とドイツ文化A(2) ドイツ語とド	r-ション僧(2) 日本語と日本文化A(留)(2) イツ文化B(2) スペイン語とスペイン文化A(2) 国文化B(2) 英語文化研究A(2)	4	32	
		社会生活	法 学(2) 日本国憲法 日本企業論(2) 地理と環境 データのまとめ方(2) 数理の世界	(2) 自然環境論(2)	都市と生活(2) 生活と	J くみ(2) 社会思想史(2) 安全(2) 行動科学(2) 化学(2) 科学技術と社会(2)	4		
			●キャリアプランニング I (2)	●キャリアプランニングⅡ(2)●キャリアプランニングⅢ(2)			6		
	コーラ州万孝育	ヤノアド龙牧育	<単位認定科目> インターンシップA(ビジネススキルA(ビジネススキルA)(インター・ログランター・ログラム) * 「産学選携教育プログラム> * 「産学選売をプログラム」 * 「産学プログラム」 サイマル・アカデミー通訳者養成特別プロ	(2) ビジネススキルB(2) 特別聴講科目A(2) 特別聴 対策 (2) 特別聴 対策 (2) 特別聴 対策 (3) 特別・他学科開 を対策 (4) 大多 がでする。 がでする。 がでする。 がでする。 ができる。 はできる。 はでる。 はでる。 はできる。 はでをできる。 はでをできる。 はでをできる。 はできる。 はでをでをでをできる。 はでをでをでをできる。 ・ とでを	キャリアデザイン(4) インターンシップC(2) インターンシ ビジネススキルC(2) ビジネススキ 講科目B(2) 特別聴講科目C(2 放科目の履修」を参照してください。 ・照してください。→P.93 ナンスプログラム(寄附講座)※	FルD(2)) 特別聴講科目D(2)			
	コミニケーシ	ュニ		English Grammar II-a(1) English Grammar II-b(1) サービスコミュニケーション第 emic EnglishIV(1)	サービスコミュニケーション実習		6		
			Advanced English skills A(1)(一般会話) Advanced English skills B(1)(ビジネス会	話) Advanced English skil	Ils D(1)(TOEIC 700+) Advance	ed English skills E(1)(Reading) ed English skills F(1)(Writing)			12
			ホスピタリティ論(2)ホスピタリティ・ツーリズム学 I (2)ホスピタリティ・ツーリズム学 II (2)		ラクシャリー論(2) 国際ホスピタリティビジネス研究	(2)			
亨	ホスピタ		ホスピタリティ・ツーリズム実習 I (1)(インフィニG <単位認定科目> ホスピタリティ・ツー		ホスピタリティ・ツーリズム産業 ホスピタリティ・ツーリズム産業研究D(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業 ホスピタリティ・ツーリズム産業 ホスピタリティ・ツーリズム産業 ホスピタリティ・ツーリズム産業 ホスピタリティ・ツーリズム産業 ホスピタリティ・ツーリズム産業研 ホスピタリティ・ツーリズム産業研 ホスピタリティ・ツーリズム産業研	(2) (ブライダル・フューネラルビジネス) 研究C(2) (法規) (エンターデイメント/テーマパークビジネス) 研究E(2) (MICE) 研究F(2) (地域創生) 研究G(2) (ブライダル I) 研究H(2) (ブライダル I) 死(2) (クルーズビジネス) 究J(2) (トラベルエージェント実務) /フィニGlobal Distribution System中上級)	16		
9			ホスピタリティ・ボラ	ンティア活動(ボランティア)(4 リズム産業海外研修A・B(イン	4)	,		92	
科目	マネジ	メント	●マーケティング概論(2) ●マネジメント総計	斎(2) ●アカウンティング基礎(●統計学Ⅱ(2) ●倫理とコンプライアンス(2)	リーダーシップ論(2) 異文化マネジメント論(2) 国際ビジネス関係論(2) 経営戦略論(2) ザービス・マーケティング論(2) デスティネーション・マ・ケティング論(2) デスティネーション・マネジメント論(2) ヒューマンリソースマネジメント論(2)	/ベーション概論(2) ●統計学 I(2) 特別講義A(2) 特別講義B(2) 交通経済システム論A(2) 交通経済システム論B(2) エアラインマネジメント論(2) 観光事業マネジメント論(2) フード&ビバレッジマネジメント論(2) ホテルマネジメント論(2)	24	36	
	デジタゼーシ		●デザイン思考(2) ●データ解析基礎(2) ●プロポーザル管理	デジタル・イノベーショ) デジタル・イノベー 基礎(2) デジタル・イノベー	デジタル・イノベーション探究E(2)(デジタル・イノベーション探究F(2)(- タ分析・CRM))) ン SDGs・国際社会) 2)(オムニチャネル・OMO・D2C) 経営情報システムと情報セキュリティ)	26		
					デジタル・イノベーション探究G(デジタル・イノベーション実践演 デジタル・イノベーション実践演	2)(Ai· RPA・深層学習) 習A(2)(プロジェクト管理) 習B(2)(プロポーザル管理・交渉)	4		
	演	習			デジタル・イノベーション実践演デジタル・イノベーション実践演習「	習C(2)(データマイニング) D(2)(デジタル・マーケティング技術)			

^{※ 2022}年度から「野村證券ファイナンスプログラム」は、プログラム構成が変更となりました。既に同プログラムの〔「資本市場の役割と証券投資(2単位)」及び「証券投資シミュレーション(2単位)」)の単位を修得している場合、「野村證券ファイナンスプログラム(寄附講座)」は履修できません。

注意 <他学部・他学科開放科目 (専門科目) >の単位を修得した場合、その単位数は卒業要件には算入されません。→P.88

次のとおり合計124単位以上修得しなければならない。(具体的な科目名称等については、教育課程表を参照してください。)

#	受業科	相区分	卒業要件単位数 (○は必修)	履修方法
		礎 教 育 寺別科目]	8	
共	点	人間形成	4	選択必修 人間形成の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
八 通	人間力形成教育	国際理解	4	選択必修 国際理解の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
科	育	社会生活	4	選択必修 社会生活の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
目	+7	リア形成教育	6	
	その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】		6	選 択 上記共通科目26単位のほかに、人間力形成教育及びキャリア形成教育から6単位修得
		計	32	1
	必修科目		64)	必修全35科目64単位修得
専		ホスピタリティ・ ツーリズム	4	選択必修 ホスピタリティ・ツーリズムから4単位修得
門	選択必修科目	マネジメント	8	選択必修 マネジメントから8単位修得
科 目	修科目	デジタライ ゼーション	12	選択必修 デジタライゼーションから12単位修得
		演 習	4	選択必修 演習から4単位修得
		計	92	Ţ
	合	計	124	_

■ 進級要件

ホスピタリティ・ツーリズム学部 ホスピタリティ・ツーリズム学科 グローバル・マネジメント メジャー 教育課程表(2020・2021年度入学生用)

2022年度版 (20·21HT-GMM)

本様数 学校の問題は(2)	受業科	目区分	授業科目名称・配当年次等 (●は必修、(留)は外国人留学生特別入学試験によって入学した学生対象科目、()の数字は単位数	()	卒業要件 単位数 (最 低)
### 20-08.08 [10]			1 年 次 2 年 次 3 年 次 4 年 次		(取 心)
13:1.	基	基礎教育	●学修の基礎Ⅱ(2)●学修の基礎Ⅲ-a(2)	8	
日まの 更 史(2)			コミュニケーション論(2) 心 理 学(2) からだと健康(2) 日本人の生活意識(2) 性格とは何か(2) 生命と遺伝子(2) スポーツ科学講義A(2) スポーツ科学演習A(2) スポーツ科学演習B(2) ボランティア講義(2) ベランティア活動B(2) ボランティア活動B(2)	4	
### ### ### ### ### ### ### ### #### ####	ナ 形	国際理解	日本の歴史(2) 国際関係論(2) 国際貢献論(2) 民族と宗教(2) 異式にコニュートーション着(2) 日本語と日本文化A(留)(2) 日本語と日本文化A(留)(2) アランス種とフランス文化A(2) アイン類とアイン文化A(2) ドイツ園とドイツ文化B(2) 京が入園とフィイン文化A(2) 中国語と中国文化B(2) 中国語と中国文化B(2) 英語文化研究A(2) 英語文化研究A(2) 英語文化研究B(2)	4	
出金主 日本 企 東 第(2) 地 恵 日 と 東 第(2) 日 然 東 場 第(2) 地 恵 日 と 生活(2) 生活(2) 日 元 和 末 学(2) 日 末 和 末 学(2) 日 元 和 元 本 元 和 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元	教	<u>ጀ</u>	国際理解ゼミナール(2)		
● キャリアプランニング目(2) ● キャリアプランニング目(2) ● キャリアプランニング目(2) ● キャリアプランニング目(2) ● キャリアプランニング目(2) ● キャリアプランニング目(2) ● オャリアプランニング目(2) ● オッショング目(2) ● オンティネーション研究(2)(南北アンガリ) ● オンディネーション研究(2)(オッショングー) ● オンディネーション研究(2)(オッショングー) ● オンディネーション研究(2)(オッショングー) ● オンディネーション研究(2)(オッショングー) ● オンディネーション研究(2)(オッショングー) ● オンディング目(2) ● オンディングロ(2) ● オン	育 		日 本 企 業 論(2) 地 理 と 環 境(2) 自 然 環 境 論(2) 都 市 と 生 活(2) 生 活 と 安 全(2) 行 動 科 学(2) データのまとめ方(2) 数 理 の 世 界(2) 身 近 な 物 理(2) 現代物理のはなし(2) 身 近 な 化 学(2) 科学技術と社会(2)	4	*1
とジネスフログラム 野村證券ファイナンスプログラム 野村證券ファイナンスプログラム 野村證券ファイナンスプログラム 日経・ビジネスプログラム 日経・ビジネスプログラム 日経・ビジネスプログラム 日経・ビジネスプログラム 日経・ビジネスプログラム 日経・ビジネスプログラム 日経・ビジネスプログラム 日経・ビジネスプログラム 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	∎ ├─ ■		●キャリアプランニング I (2)	6	
■ A-coademic English II (1) ● Academic English II (1) ● Academic English II (1) ● Academic English II (1) Practical En		キャリア形成教育	 〈単位認定科目〉 インターンシップA(2) インターンシップB(2) インターンシップC(2) インターンシップD(2) ビジネススキルA(2) ビジネススキルB(2) ビジネススキルC(2) ビジネススキルD(2) 「特別聴講科目A(2) 特別聴講科目B(2) 特別聴講科目C(2) 特別聴講科目D(2) 〈他学部・他学科開放科目(キャリア形成教育)〉 *「他学部・他学科開放科目の履修」を参照してください。→P.88 〈産学連携教育プログラム〉 *「産学連携教育プログラムの履修」を参照してください。→P.93 ビジネスコミュニケーションプログラム 野村證券ファイナンスプログラム(寄附講座)※2 日経・ビジネスプログラム 		
Practical English I - 4(1)	111111	基本科目	●Academic EnglishⅡ(1) ●Academic EnglishⅡ(1)	4	
日本語A(1) 中国語 I-b(1) 中国語 I-b(1) 中国語 I-b(1) 中国語 I-b(1) 中国語 I-b(1) 中国語 I-b(1) 日本語(1) 日本語(2) 1元に表面(2) 1元に表	ケー	応用科目	Practical English I -a(1) Practical English II -a(1) Practical English II -b(1) Practical English II -b(1)	_	
● 日本文化論(2)		_	中国語 I -a(1) 中国語 I -b(1) 中国語 II -b(1) 中国語 II -b(1) 中国語 II -b(1)	4	
本スピタリティ 論(2)	国際	基本科目	●文化と芸術(2)	6	
# 本	養	x 応用科目	デスティネーション研究B(2)(ヨーロッパ) デスティネーション研究D(2)(アジア) デスティネーション研究F(2)(アフリカ、中東地域等)		
	寸	7	●ホスピタリティ・ツーリズム学 I (2)●ホスピタリティ・ツーリズム学 II (2)	6	
1	アンドラー	加相	<単位認定科目>ホスピタリティ・ツーリズム産業実地研修A・B・C・D・E・F・G・H(インターンシップ)(各4) ホスピタリティ・ボランティア活動(ボランティア)(4 ホスピタリティ・ツーリズム産業海外研修A・B(インターンシップ)(各2)	.) –	
(フード・ビバレッジ)	7	- 発展対日	ホテルビジネス論(2)	2	
●アカウンティング基礎(2) ●ファイナンス基礎(2) ●イノベーション概論(2) ●経済学概論(2) ●統計学 I (2) ● のジカルシンキング(2) ● リーダーシップ論(2) ● 国際ビジネス関係論(2) ● 第スティネーション・マーケティング論(2) ● 保営戦略論(2) ● デスティネーション・マーケティング論(2) ● 保営戦略論(2) ● デスティネーション・マネジメント論(2) ● サービス・ス経済論(2) ● サービス・経済論(2) ● リスクマネジメント論(2) ● サービス・経済論(2) ● サービス・経済論(2) ● サービス・経済論(2) ● サービス・経済論(2) ● サービス・経済に(2) ● 東京・アム論(2) ● 東京・アム語(2) ● 東京・アム・アンリン・マネジメント論(2) ● 東京・アム語(2) ● 東京・アム語(2) ● 東京・アム語(2) 中国・アルマネジメント論(2) 中国・アルマネジメント論(2) 中国・アルマネジメント語(2) 中国・アルマネジメント語(2) 中国・アルマネジメント語(2) 中国・アルマネジメント語(2) 中国・アルマネジメント語(2) ● 東京・アルマネジメント語(2) 中国・アルマネジメント語(2) 中国・アルマン・アルマン・アルマン・アルマン・アルマン・アルマン・アルマン・アルマン	l U	J _{産業研究}	(フード・ビバレッジ) (エンターテイメント/テーマパークビジネス) (社会と観光) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究B(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究E(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究E(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究E(2) (ロンシェルジュ/ビジネスネットワーキング) (MICE) (ロコマース) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究C(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究F(2) ホスピタリティ・ツーローローローローローローローローローローローローローローローローローローロ	2) 6	92
●アカウンティング基礎(2) ●ファイナンス基礎(2) ●イノベーション概論(2) ●経済学概論(2) ●統計学 I (2) ●ロジカルシンキング(2) ●国際ビジネス関係論(2) ●無理とコンブライアンス(2) ●異文化マネジメント論(2) ●元スティネーション・マネジメント論(2) ●デスティネーション・マネジメント論(2) ●サービス、マーケティング論(2) ●サービス経済論(2) ●リーグーマスシメント論(2) ●サービス経済論(2) ●リーグーマスシメント論(2) ●サービス経済論(2) ●リーグーマスシメント論(2) ●サービス経済論(2) ●リーグーマスシメント論(2) ●サービス経済論(2) ●リーグーマスシメント論(2) ●サービスを済論(2) ●リーグーマスシメント論(2) ●サービスを済論(2) ●サービスを済論(2) ●リスクマネジメント論(2) 「カービス経済論(2) ●サービスを済論(2) ●サービスを済論(2) ●サービスを済論(2) ●リーグーマスジメント論(2) 「カービスを済論(2) 「カービスを済命では、「カービスを表演者の(2) 「カービスを表演者の(2) 「カービスを表述者の(2) 「カービスを表述者の(∎Ė	基礎科目		4	
●異文化マネジメント論(2) ●デスティネーション・マーケティング論(2) ●経営戦略論(2) ●デスティネーション・マネジメント論(2) ●サービス・マーケティング論(2) ●サービス・マーケティング論(2) ●リューマンリソースマネジメント論(2) ●サービス経済論(2) ●リスクマネジメント論(2) を通経済システム論A(2) 交通経済システム論B(2) タブルマネジメント論(2) クブルゼミナールⅡ-a(2) ●ケーススタディ I-a(2) ●ケーススタディ I-a(2) ●ケーススタディ I-a(2) ■ケーススタディ		7 #+115	●統計学 I (2)●ロジカルシンキング(2)●リーダーシップ論(2)●国際ビジネス関係論(2)	_	
	ネシメント	マ 奉 科田 ア マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ マ	●経営戦略論(2) ●デスティネーション・マネジメント論(2) サービス・マーケティング論(2) ●ヒューマンリソースマネジメント論(2)	2)	
トラベルエージェンシーマネジメント論(2) ホテルマネジメント論(2) 本スピタリティ・ツーリズム実践演習A(2) (ホテル商品企画) ホスピタリティ・ツーリズム実践演習B(2) (地域研究) セスピタリティ・ツーリズム実践演習B(2) (地域研究) 本スピタリティ・ツーリズム実践演習B(2) (カーフィンターフィンターフィンターフィンターフィンターフィンターフィンターフィンタ			特別講義A(2) 特別講義B(2)		
ホスピタリティ・ツーリズム実践演習B(2) (地域研究) 2 ホスピタリティ・ツーリズム実践演習B(2) (ボーツーリズム実践演習B(2) (ボーツーリズム実践演習D(2) (ブルゼンテーション技法 オースアターティ・ツーリズム実践演習D(2) (ブルゼンテーション技法 オースアターティ・ツーリズム実践演習D(2) (ブルゼンテーション技法 オースアターティ・ツーリズム実践演習D(2) (ブルゼンテーション技法 オースアターティ II-a(2) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		発展科目	トラベルエージェンシーマネジメント論(2) ホテルマネジメント論(2)) 4	
	海翟	演習科目	ホスピタリティ・ツーリズム実践演習B(2) (地域研究)	_	
	ケ	ーススタディ			

^{※1} 大学が必要と認めた場合に限り、共通科目から修得すべき単位の全部又は一部を専門科目の単位の修得をもってこれに代えることができる。

^{※ 2 2022}年度から「野村證券ファイナンスプログラム」は、プログラム構成が変更となりました。既に同プログラムの〔「資本市場の役割と証券投資(2単位)」及び「証券投資シミュレーション(2単位)」)の単位を修得している場合、「野村證券ファイナンスプログラム(寄附講座)」は履修できません。

注意 <他学部・他学科開放科目 (専門科目) >の単位を修得した場合、その単位数は卒業要件には算入されません。→P.88

次のとおり合計124単位以上修得しなければならない。(具体的な科目名称等については、教育課程表を参照してください。)

ž	受業科	目区分	卒業要件単位数 (○は必修)	履修方法
	基	礎 教 育	8	必修全4科目8単位修得
	人員	人間形成	4	選択必修 人間形成の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
共	人間力形成教育	国際理解	4	選択必修 国際理解の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
通	育	社会生活	4	選択必修 社会生活の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
科目	キャ	リア形成教育	6	必 修 全3科目6単位修得 (*必修科目以外で修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
		』【人間力形成教育・ リア形成教育】	6	選 択 上記共通科目26単位のほかに、人間力形成教育及びキャリア形成教育から6単位修得
		計	32	※大学が必要と認めた場合に限り、共通科目から修得すべき単位の全部又は一部を専門科目の単位の 修得をもってこれに代えることができる。
	□ <i>III</i> □	基本科目	4	必 修 全4科目4単位修得
	コミュニケーション	応用科目	-	_
		発展科目	4	選択必修 コミュニケーション発展科目から4単位修得
	国際教	基本科目	6	必修全3科目6単位修得
	教養	応用科目	_	_
	ホスピ	基本科目	6	必修全3科目6単位修得
専	ホスピタリティ	応用科目	_	
門	ツ	発展科目	2	選択必修 ホスピタリティ・ツーリズム発展科目から2単位修得
科	リズム	産業研究科目	6	選択必修 ホスピタリティ・ツーリズム産業研究科目から6単位修得
目		基礎科目	4	必修全2科目4単位修得
	マネジ	基本科目	36	必修全18科目36単位修得
	シメント	応用科目	2	選択必修 マネジメント応用科目から2単位修得
		発展科目	4	選択必修 マネジメント発展科目から4単位修得
	演習	演習科目	2	選択必修 演習科目から2単位修得
	ケー	-ススタディ	16	必 修 全8科目16単位修得
		計	92	
	合	計	124	

■ 進級要件

接 業 科 目 名 称 ・ 配 当 年 次 等						2022年	度版 (2)	0·21H	Г-НТМ
日本学の変形性 (2) 特別利目 (2) 分類 (2) 分類 (2) 分類 (2)	授業科目	≣区分		(●は必修、(留) は外国人留学	生特別入学試験によって入学した学		卒美	美要件単位 (最 低)	並数
### (1997年)				2年次	3 年 次	4 年 次			_
### 153.3.1.7-3.2/第(2) 表現 第一次 152.5.2 整旗(2) 日本人の生活機能(2) 本のシャンスを終れ(2) 本のとまたの大のでは(2) 大の大の大の大の人の(2) 社会、歴史(2) 日本 152.5.2 本のとまたの人の(2) を表しましまい。 152.5.2 本のとまたの人の(2) を表しましまい。 152.5.2 本のとまたの人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人	基礎	礎教育	●学修の基礎Ⅱ(2) アカデミック日本語Ⅰ(留)(2) ●学修の基礎Ⅲ-a(2) アカデミック日本語Ⅱ(留)(2) ・学修の基礎Ⅲ-b アカデミック日本語Ⅲ(留)(2)			要と認めた場合、「アカデミック日	8		
日本の歴史(2) 国際関係論(2) 国際関係論(2) 国際関係論(2) 国際関係論(2) 国際関係論(2) 日本の世界(2) 国際によったのような(2) (2) 対象に対している。		人間形成	コミュニケーション論(2) 心 理 学スポーツ科学講義A(2) スポーツ科学講義A	(2) からだと健康(2) (2) スポーツ科学演習A(2) (2) ボランティア活動B(2)	日本人の生活意識(2) 性格とは	は何か(2) 生命と遺伝子(2)	4		
国際機能をごうした。	間	国際理解	日本語と日本文化B(留)(2) フランス語とフランス文化A スペイン語とスペイン文化B(2) 韓国語と韓国文化A 英語文化研究B(2)	(2) 国際貢献論(2) (2) フランススルンランンスが版(2) (2) 韓国語と韓国文化B(2) (2) 異文化実地研修B(2)	ドイツ語とドイツ文化A(2) ドイツ語とドイ	イツ文化B(2) スペイン語とスペイン文化A(2)	4	32	
キャリアブランニング1(2)	科		日本企業論(2) 地理と環境	(2) 経済のしくみ(2) (2) 自然環境論(2) (2) 身近な物理(2)	都市と生活(2) 生活と	安全(2) 行動科学(2)	4		
Page		ŧ	●キャリアプランニング I (2)				6		
Page		ヤリア形成	ビジネススキルA(2)	ビジネススキルB(2) ビジネ 特別聴講科目A(2) 特別聴講	ネススキルC(2) ビジネススキルD 科目B(2) 特別聴講科目C(2) 特	(2) 別聴講科目D(2)			
●総合英語 I(1)		教育	< 定学連携教育プログラム> *「産学 ビジネスコミュニケーションプログラム	連携教育プログラムの履修」を 野村證券ファイナンスプロ	参照してください。→P.93				
■際教養 デスティネーション研究A(2)(日本) デスティネーション研究C(2)(南北アメリカ) デスティネーション研究E(2)(オセアニア、太平洋地域) デスティネーション研究B(2)(ヨーロッパ) デスティネーション研究D(2)(アジア) デスティネーション研究F(2)(アフリカ、中東地域等) ドスティネーション研究F(2)(アフリカ、中東地域等) ポスピタリティ・ツーリズム学 I (2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究A(2) (フード・ビバレッジ) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究B(2) (コンシェルジュ/ビジネスットワーキング) トラベルエージェンタービジネス論(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究B(2) (法規) エアラインサービス論(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究B(2) (バターディメント/テーマバークビジネス) ホテルサービス論(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究B(2) (MICE) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究B(2) (MICE) カスピタリティ・ツーリズム産業研究B(2) (MICE) カスピタリティ・ツーローローローローローローローローローローローローローローローローローローロ			●English Grammar I -a (1) ●English Grammar I -b (1) ●サービスコミュニケーション実習 I -a (1) ●サービスコミュニケーション実習 I -b (1) English Writing I -b (1) English Speaking I -b (1) English Speaking I -b (1) ●総合英語II(1) English Writing II -a (1) ●総合英語II(1) English Writing II -a (1) ●総合英語II(1) English Writing II -a (1) ●総合英語II(1) English Writing II -a (1) ●松合英語II(1) English Writing II -a (1) ●松合英語II(1) English Writing II -a (1) ●松台英語II(1) English Writing II -a (1) ●松台英語II(サービスコミュニケーション身 English Speaking II-a(1) English Speaking II-b(1) 会話) 会話) 350+) 700+) 31		Π(1)	18		124
専 ●	国際	際教養	デスティネーション研究A(2)(日本) デスティネーション研究B(2)(ヨーロッパ)	デスティネーション研究C(2)(南	ポアメリカ) デスティネーション ゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゙゚゚゚゙ジア) デスティネーション 		8		
プライダル・フューネラルビジネス論(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究F(2) (地域開発/まちづくり) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究F(2) (プライダル I) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究H(2) (プライダル I) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究H(2) (プライダル I) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究H(2) (クルーズビジネス) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究H(2) (クルーズビジネス) ホスピタリティ・ツーリズム産業サいが修入・B・C・D・E・F・G・H(インターンシップ)(各4) ホスピタリティ・ボランティア活動(ボランティア)(4) ホスピタリティ・ツーリズム産業海外研修A・B・C・D・E・F・G・H(インターンシップ)(各2)	門		●ホスピタリティ・ツーリズム学 I(2) ●ホスピタリティ・ツーリズム学 I(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究J(2 <単位認定科目> ホスピタリティ・ツー ホスピタリティ・ボラ	●ホテルビジネス論(2) ●トラベルエージェンシービジネス論(2) エアラインサービス論(2) ホテルサービス論(2) ブライダル・フューネラルビジネス論(2))(トラベルエージェント実務) リズム産業実地研修A・B・C・D・ ンティア活動(ボランティア)(ホスピタリティ・ツーリズム産業研究B(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業 ホスピタリティ・ツーリスム産業 ホスピタリティ・ツーリズム産業業 ホスピタリティ・ツーリズム産業 ホスピタリティ・ツーリズム産業 ホスピタリティ・ツーリズム産業 ホスピタリティ・ツーリズム産業 ホスピタリティ・ツーリズム産業 トスピタリティ・ツーリズム産業	(コンシェルジュ/ビジネスネットワーキング) 研究の(2) (法規) (エンターテイメント/テーマパークビジネス) 研究E(2) (MICE) 研究E(2) (地域開発/まちづくり) 研究G(2) (ブライダル I) 研究H(2) (ブライダル I)	22	92	
●マーケティング概論(2) ●マネジメント総論(2) アカウンティング基礎(2) ファイナンス基礎(2) イノベーション概論(2) 経済学概論(2) 統計学 I (2)			●マーケティング概論(2) ●マネジメ	ント総論(2) ス基礎(2) イノベーション 統計学Ⅱ(2)	ノ概論(2) 経済学概論(2) 統 国際ビジネス関係論(2)	計学 I (2)	6	86	
リーダーシップ論(2) 特別講義A(2) 特別講義B(2) 特別講義B(2) リスクマネジメント論(2) 特別講義B(2) リスクマネジメント論(2) 東文化マネジメント論(2) 交通経済システム論A(2) アビス・マーケティング論(2) エアラインマネジメント論(2) サービス経済論(2) エアラインマネジメント論(2) アスティネーション・マーケティング論(2) トラベルエージェンシーマネジメント論(2) ドスティネーション・マネジメント論(2) エーマンリソースマネジメント論(2) エーマンリソースマネジメント論(2) ホテルマネジメント論(2) ホテルマネジメント論(2) ホテルマネジメント論(2)	マネシ	ミジメント			特別講義B(2) 異文化マネジメント論(2) 経営戦略論(2) サービス・マーケティング論(2) サービス経済論(2) デスティネーション・マーケティング論(2) デスティネーション・マネジメント論(2)	交通経済システム論A(2) 交通経済システム論B(2) エアラインマネジメント論(2) トラベルエージェンシーマネジメント論(2) フード&ビバレッジマネジメント論(2)	18		
演習	演	寅 習		ホスピタリティ・ツーリズ / 実践演習C/2	ホスピタリティ・ツーリズム実践 ホスピタリティ・ツーリズム実践	寅習A(2) (ホテル商品企画) 寅習B(2) (地域研究)	4		
ケーススタディ I -a(2)	ケース	ススタディ	●プレゼミナール I -b(2)	●プレゼミナールⅡ-a(2) ●プレゼミナールⅡ-b(2)	●ケーススタディ I -a(2) ●ケーススタディ I -b(2)	●ケーススタディ II -a(2) ●ケーススタディ II -b(2)	16		
<他学部・他学科開放科目(専門科目)> *「他学部・他学科開放科目の履修」を参照してください。→P.88 合計卒業要件単位数(最低) 124			~1654时,1644年,1644年(1944年)) 			→F.00		10:	

^{※ 2022}年度から「野村證券ファイナンスプログラム」は、プログラム構成が変更となりました。既に同プログラムの(「資本市場の役割と証券投資(2単位)」及び「証券投資シミュレーション(2単位)」)の単位を修得している場合、「野村證券ファイナンスプログラム(寄附講座)」は履修できません。

次のとおり合計124単位以上修得しなければならない。(具体的な科目名称等については、教育課程表を参照してください。)

#	受業科	相区分	卒業要件単位数 (○は必修)	履修方法
		礎 教 育 寺別科目]	8	
共	点	人間形成	4	選択必修 人間形成の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	人間力形成教育	国際理解	4	選択必修 国際理解の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
科	育	社会生活	4	選択必修 社会生活の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
目	++	リア形成教育	6	
		し【人間力形成教育・ リア形成教育】	6	選 択 上記共通科目26単位のほかに、人間力形成教育及びキャリア形成教育から6単位修得
		計	32	_
		必修科目	42	必修全26科目42単位修得
		コミュニケーション	8	選択必修 コミュニケーションから8単位修得
専	選	国際教養	8	選択必修 国際教養から8単位修得
門	選択必修科目	ホスピタリティ・ ツーリズム	10	選択必修 ホスピタリティ・ツーリズムから10単位修得 (*10単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)
科	目	マネジメント	14	選択必修 マネジメントから14単位修得 (*14単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)
		演 習	4	選択必修 演習か54単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)
	その他【専門科目】		6	選 択 上記専門科目86単位のほかに、ホスピタリティ・ツーリズム、マネジメント及び演習から6単位修得*他学部・他学科開放科目(専門科目)で修得した単位を含む。
		計	92	_
	合	計	124	_

■ 進級要件

ホスピタリティ・ツーリズム学部 ホスピタリティ・ツーリズム学科 グローバル・マネジメント メジャー 教育課程表(2017~2019年度入学生用)

2022年度版(17-19HT-GMM)

			授 業 科 目 名 称 ・配 当 年 次 等			GMM 要件
授業和	科目	区分	(●は必修、(留)は外国人留学生特別入学試験によって入学した学生対象科目、()の数字は単位数			ī数 低)
			1 年 次 2 年 次 3 年 次 4 年 次	(以	1上()
	基础	礎教育	●学修の基礎Ⅱ (2) ●学修の基礎Ⅲ-a (2) ●学修の基礎Ⅲ-b (情報リテラシー) (2)	8		
	人間	人間形成	人間存在の課題(2) 社会生活と倫理(2) 文 学 の 世 界(2) 人 類 と 文 化(2) 美 と は 何 か(2) 記 号 と 論 理(2) ロネーション論(2) スポーツ科学講義A(2) スポーツ科学講義B(2) スポーツ科学演習B(2) スポーツ科学演習B(2) スポーツ科学演習B(2) ポランティア活動B(2) ポートレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレーレ	4		
通	力形成	国際理解	日本の歴史(2) 国際関係論(2) 国際貢献論(2) 民族と宗教(2) 異文化3ミュニケーション道(2) 日本語と日本文化A(御)(2) 日本語と日本文化B(御)(2) フランス種とフランス文化A(2) フランス種とフランス文化A(2) アランスをフランス文化A(2) ドイツ語とドイツ文化A(2) ドイツ語とドイツ文化B(2) スペイン原とスペイン文化B(2) 韓国語と韓国文化A(2) 韓国語と韓国文化B(2) 中国語と中国文化A(2) 英語文化研究A(2) 英語文化研究A(2) く単位認定科目 タスペイン度に表示されている。 異文化実地研修A(2) 異文化実地研修B(2) スペイン原とアランス文化A(2) 中国語と中国文化A(3) 中国語と中国文化B(2) 英語文化研究A(2) 英語文化研究A(2) スペイン原とアランス文化A(3) 中国語と中国文化B(2) 英語文化研究A(2) スペイン原とアランス文化のアランス文文化のアランス文文化のアランス文文化のアランス文文化のアランス文文化のアランス文化のアランス文文化のアランス文文化のアランス文文化のアランス文文化のアランス文文化のアランス文文化のアランス文文化のアランス文文化のアランス文文、アランス文文、アランス文文、アランス文文、アランス文文、アランス文文、アランス文文、アランス文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文文	4	20	
	教育	社会生活	国際理解ゼミナール(2) 法 学(2) 日本国憲法(2) 経済のしくみ(2) 社会と生活(2) 政治のしくみ(2) 社会思想史(2) 日本企業論(2) 地理と環境(2) 自然環境論(2) 都市と生活(2) 生活と安全(2) 行 動 科 学(2) データのまとめ方(2) 数理の世界(2) 身近な物理(2) 現代物理のはなし(2) 身近な化学(2) 科学技術と社会(2) 社会生活ゼミナール(2)	4	32	
目		+	●キャリアブランニング I (2) ●キャリアブランニング II (2) ●キャリアブランニング II (2)	6		
		キャリア形成教育	キャリアデザイン(4)			
	コミュニケーシ	基本科目	Academic English I (1) Academic English II (1) Academic English II (1) Academic English II (1) Academic English II (1)	4		
	ニケー	応用科目	Practical English I -a(1) Practical English II -a(1) Practical English I -b(1) Practical English II -b(1)	-		
	ーション	発展科目	Practical EnglishⅢ-a(1) Practical EnglishⅢ-b(1) Practical EnglishⅣ-a(1) Practical EnglishⅣ-b(1) 中国語 I-a(1) 中国語 I-b(1) 中国語 I-b(1) 中国語 II-b(1) 中国語 II-b(1) 中国語 II-b(1) 中国語 II-b(1) 日本語 II-	4		12
	国	基本科目	□本品(T)	6		
	国際教養	応用科目	世界遺産論(2) デスティネーション研究(2)(南北アメリカ) デスティネーション研究(2)(オセアフ、太平洋地域 デスティネーション研究(2)(コーロッパ) デスティネーション研究(2)(アジア) デスティネーション研究(2)(アジア)	T-		
		基本科目	●ホスピタリティ・ツーリズム学 I (2) ●ホスピタリティ・ツーリズム学 I (2)	6		
	ホス		エアラインサービス論(2) ホテルサービス論(2)			
	ヘピタリティ	応用科目	ブライダル・フューネラルビジネス論 (2))		
門	イ・ツー	発展科目	ホテルビジネス論(2) トラベルエージェンシービジネス論(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究A(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究D(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究G(2)	2	92	2
目		産業研究科目	(フード・ビバレッジ) (エンターテイメント/テーマパークビジネス) (社会と観光) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究B(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究E(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究E(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究E(2) (ロンシェルジュ/ビジネスネットワーキング) (MICE) (ロコマース) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究C(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究F(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究F(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究F(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究F(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究F(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究F(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究F(2) (クルーズビジネス)	6		
		基礎科目	●マーケティング概論(2)●アカウンティング基礎(2)●オノベーション概論(2)●経済学概論(2)●統計学 I (2)	4	-	
	マネ	基本科目	●統計学 II (2)			
	マネジメント	応用科目	●経営戦略論(2)			
		発展科目	特別講義A(2) 特別講義B(2) エアラインマネジメント論(2)、フード&ビバレッジマネジメント論(2)			
	演習	海習科目	トラベルエージェッシーマネジメント論(2) ホテルマネジメント論(2) ホスピタリティ・ツーリズム実践演習A(2) (ホテル商品企画) ホスピタリティ・ツーリズム実践演習B(2) (地域研究) ホスピタリティ・ツーリズム実践演習C(2)(クリフィイカルンフキングティベー	4		
-		ススタディ	ホスピタリティ・ツーリズム実践演習D(2)(ブレゼンテーション技法) ●プレゼミナール I -a(2) ●プレゼミナール I -b(2) ●プレゼミナール II-b(2) ●ケーススタディ I -b(2) ●ケーススタディ I -b(2) ●ケーススタディ I -b(2) ●ケーススタディ I -b(2)			

^{※1} 大学が必要と認めた場合に限り、共通科目から修得すべき単位の全部又は一部を専門科目の単位の修得をもってこれに代えることができる。

^{※2 2022}年度から「野村證券ファイナンスプログラム」は、プログラム構成が変更となりました。既に同プログラムの〔「資本市場の役割と証券投資(2単位)」及び「証券投資シミュレーション(2単位)」)の単位を修得している場合、「野村證券ファイナンスプログラム(寄附講座)」は履修できません。

注意 <他学部・他学科開放科目 (専門科目) >の単位を修得した場合、その単位数は卒業要件には算入されません。→P.88

次のとおり合計124単位以上修得しなければならない。(具体的な科目名称等については、教育課程表を参照してください。)

ž	授業科目区分		卒業要件単位数 (○は必修)	履修方法
	基	礎 教 育	8	必 修 全4科目8単位修得
	싦	人間形成	4	選択必修 人間形成の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
共	人間力形成教育	国際理解	4	選択必修 国際理解の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
通	育	社会生活	4	選択必修 社会生活の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
科目	+7	リア形成教育	6	<u>必 修</u> 全3科目6単位修得 (*必修科目以外で修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】」へ算入)
		し【人間力形成教育・ リア形成教育】	6	選 択 上記共通科目26単位のほかに、人間力形成教育及びキャリア形成教育から6単位修得
		計	32	*大学が必要と認めた場合に限り、共通科目から修得すべき単位の全部又は一部を専門科目の単位の修得をもってこれに代えることができる。
	חווום	基本科目	4	必 修 全4科目4単位修得
	コミュニケーション	応用科目	_	_
	ション	発展科目	4	選択必修 コミュニケーション発展科目から4単位修得
	国際教養	基本科目	6	必 修 全3科目6単位修得
	教養	応用科目	_	
	ホスピ	基本科目	6	必 修 全3科目6単位修得
専	ホスピタリティ	応用科目	_	-
門	1・ツー	発展科目	2	選択必修 ホスピタリティ・ツーリズム発展科目から2単位修得
科	リズム	産業研究科目	6	選択必修 ホスピタリティ・ツーリズム産業研究科目から6単位修得
		基礎科目	4	必 修 全2科目4単位修得
	マネジ	基本科目	36)	必 修 全18科目36単位修得
	メント	応用科目	2	選択必修 マネジメント応用科目から2単位修得
		発展科目	4	選択必修 マネジメント発展科目から4単位修得
	演習	演習科目	2	選択必修 演習科目から2単位修得
	ケー	-ススタディ	16	必 修 全8科目16単位修得
		計	92	
	合	計	124	_

■ 進級要件

2022年度版(17-19 HT-HTM)

			授 業 科 目 名 称 ・配 当 年 次 等	(17-1	办		更件			
授業科目区分		区分	(●は必修、(留)は外国人留学生特別入学試験によって入学した学生対象科目、() の数字は単	单位数)	単位数		数			
			1 年次 2 年次 3 年次 4 年次	4 年 次		(最 個				
	基础	礎教育	●学修の基礎Ⅱ(2) 特別科目	本語	8					
++	人間力形成教	人間形成	人間存在の課題(2) 社会生活と倫理(2) 文学の世界(2) 人類と文化(2) 美とは何か(2) 記号と論理 コミュニケーション論(2) 心理 学(2) からだと健康(2) 日本人の生活意識(2) 性格とは何か(2) 生命と遺伝子(スポーツ科学講義A(2) スポーツ科学講義B(2) スポーツ科学演習B(2) ボランティア講義(2) (単位認定科目> ボランティア活動B(2) ボランティア活動B(2) 「人間形成ゼミナール(2)		4					
通		国際理解	日本の歴史(2) 国際関係論(2) 国際貢献論(2) 民族と宗教(2) 異常(3=15-5)37論(2) 日本語と日本文化A(留) 日本語と日本文化B(留)(2) フランス語とフランスは(2) フランス語とフランスは(2) ドイツ語とドイツ文化A(2) ドイツ語とドイツ文化B(2) スペイン語とスペイン文(A	(2)	4	32				
科	育	社会生活	法 学(2) 日本国憲法(2) 経済のしくみ(2) 社会と生活(2) 政治のしくみ(2) 社会思想史日本企業論(2) 地理と習情(2) 自然習情論(2) 都市と生活(2) 生活と安全(2) 行動 科学	(2)	4					
目		キャリア形成教育	●キャリアブランニング I (2) ●キャリアブランニング I (2) ●キャリアブランニング (2) ●キャリアブランニング II (2)		6					
			キャリアデザイン(4) <単位認定科目> インターンシップA(2) インターンシップB(2) インターンシップD(2) ビジネススキルA(2) ビジネススキルB(2) ビジネススキルC(2) ビジネススキルD(2)							
		成教育	特別聴講科目A(2) 特別聴講科目B(2) 特別聴講科目C(2) 特別聴講科目D(2) <他学部・他学科開放科目(キャリア形成教育) * 「他学部・他学科開放科目の履修」を参照してください。→P.88 <産学連携教育プログラム * 「産学連携教育プログラムの履修」を参照してください。→P.93 ビジネスコミュニケーションプログラム 野村證券ファイナンスプログラム(寄附講座)※1 日経・ビジネスプログサイマル・アカデミー通訳者養成特別プログラム	ブラム						
	コミュニケーション	基本科目	English Grammar I (1)		14					
		応用科目 発展科目	Practical English I -a(1) Practical English I -b(1) Practical English II -b(1) 中国語 I -a(1) 中国語 I -b(1) 中国語 II -b(1) 中国語 II -b(1) 中国語 II -b(1) 中国語 II -b(1)				12			
		実習科目	●サービスコミュニケーション実習 I-a(1) サービスコミュニケーション実習 II(1) サービスコミュニケーション実習 II(1) サービスコミュニケーション実習 II(1)							
	国際教養	基本科目 応用科目	日本文化論(2) デスティネーション研究A(2)(日本) 文化と芸術(2) 世界遺産論(2) デスティネーション研究(2)(南北アメリカ) デスティネーション研究(2)(南北アメリカ) デスティネーション研究(2)(アジア) デスティネーション(2)(アジア) デスティネーション(2)(アジア) デスティネーション(2)(アジア) デスティネーション(2)(アジア) デスティネーション(2)(アジア) デスティネーション(2)(アジア) デスティネーション(2)(アジア) デスティネーション(2)(アジア) デスティネーション(2)(アジア) デスティス・ディス・ディス・ディス・ディス・ディネーション(2)(アジア) デスティス・ディス・ディス・ディス・ディス・ディス・ディス・ディス・ディス・ディス・デ		10					
	ホスピタリ	基本科目			6					
専		発展科目	●ホスピタリティ・ツーリズム学 I(2) ●エアラインビジネス論(2) ●ホテルビジネス論(2) ●トラベルエージェンシービジネス論(2)		6	-				
門	リテ		エアラインサービス論(2) ホテルサービス論(2)							
	ノイ・ツーリ	応用科目	ブライダル・フューネラルビジネス論(2) <単位認定科目>ホスピタリティ・ツーリズム産業実地研修A・B・C・D・E・F・G・H(インターンシップ)(各4) ホスピタリティ・ボランティア活動(ボランティア <単位認定科目>ホスピタリティ・ツーリズム産業海外研修A・B(インターンシップ)(各2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究A(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究D(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究	.,,,	12	92				
	リズム	産業研究 科目	(フード・ピバレッジ) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究B(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究E(2) ホスピタリティ・ツーリズム産業研究E(3) (クルーズビジネス)	18年度まで] H(2) *3 18年度まで]						
		基礎科目	●マーケティング概論(2) ●マネジメント総論(2) アカウンティング基礎(2) ファイナンス基礎(2) イノベーション概論(2) 経済学概論(2) 統計学 I (2)		4					
	マネジメント	基本科目	統計学I(2) リーダーシップ論(2) 倫理とコンプライアンス(2) ロジカルシンキング(2) 国際ビジネス関係 異文化マネジメント論(2) デスティネーション・マーケティング 経営戦略論(2) デスティネーション・マネジメント サービス・マーケティング論(2) ヒューマンリソースマネジメント サービス・マーケティング論(2) ヒューマンリソースマネジメント サービス経済論(2) リスクマネジメント論(2)	論(2) 論(2)	16					
	ジメン		交通経済システム論A(2) 交通経済システム論B(2) 特別講義A(2) 特別講義B(2)							
	ジメント	応用科目								
		応用科目 発展科目	特別講義A(2) 特別講義B(2) エアラインマネジメント論(2) フード&ビバレッジマネジメントトラベルエージェンシーマネジメント論(2) ホテルマネジメント論(2) ホスピタリティ・ツーリズム実践演習A(2)(ホテル商品企画)	論(2)						
_	演習	発展科目	特別講義A(2) 特別講義B(2) エアラインマネジメント論(2) フード&ビバレッジマネジメント トラバルエジェフシーマネジメント論(2) ホテルマネジメント論(2) ホスピタリティ・ツーリズム実践演習A(2)(ホテル商品企画) ホスピタリティ・ツーリズム実践演習B(2)(地域研究) ホスピタリティ・ツーリズム実践演習C(2)(クリティカルシンキング・ディ	ベート)	4					
_	演習	発展科目	特別講義A(2) 特別講義B(2) エアラインマネジメント論(2) フード&ビバレッジマネジメント トラバルエジェフシーマネジメント論(2) ホテルマネジメント論(2) ホスピタリティ・ツーリズム実践演習A(2)(ホテル商品企画) ホスピタリティ・ツーリズム実践演習B(2)(地域研究) ホスピタリティ・ツーリズム実践演習C(2)(クリティカルシンキング・ディ	ベート) a(2)	4					

^{※1 2022}年度から「野村證券ファイナンスプログラム」は、プログラム構成が変更となりました。既に同プログラムの〔「資本市場の役割と証券投資(2単位)」及び「証券投資シミュレーション(2単位)」〕の単位を修得している場合、 「野村證券ファイナンスプログラム(寄附講座)」は履修できません。

^{**2 2019}年度より開設授業科目等が変更となりました。既に「ホスピタリティ・ツーリズム産業研究G(2)(社会と観光)」の単位を修得している場合、「ホスピタリティ・ツーリズム産業研究G(2)(ブライダルI)」の履修はできません。
**3 2019年度より開設授業科目等が変更となりました。既に「ホスピタリティ・ツーリズム産業研究H(2)(ロコマース)」の単位を修得している場合、「ホスピタリティ・ツーリズム産業研究H(2)(ブライダルI)」の履修はできません。

次のとおり合計124単位以上修得しなければならない。(具体的な科目名称等については、教育課程表を参照してください。)

授業科目区分			卒業要件単位数 (○は必修)	履修方法				
	基礎教育[特別科目]		8					
共	人間力形成教育	人間形成	4	選択必修 人間形成の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】】へ算入)				
通		国際理解	4	選択必修 国際理解の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】]へ算入)				
科		社会生活	4	選択必修 社会生活の分野から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【人間力形成教育・キャリア形成教育】]へ算入)				
目	キャリア形成教育		6					
		也【人間力形成教育・ リア形成教育】	6	選 択 上記共通科目26単位のほかに、人間力形成教育及びキャリア形成教育から6単位修得				
	計		32	_				
	"	基本科目	(14)					
	コミュニケーション	応用科目		必 修 全14科目14単位修得				
		発展科目		(*必修科目以外で修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)				
		実習科目						
	国際教養	基本科目	10	選択必修 国際教養基本科目及び応用科目から10単位修得				
		応用科目		(* 10単位を超えて修得した単位 →「その他【専門科目】」 へ算入)				
	ホスピタリティ・ツーリズム	基本科目	6	必 修 全3科目6単位修得				
専		発展科目	6	必修全3科目6単位修得				
門		応用科目産業研究科目	12	選択必修 ホスピタリティ・ツーリズム応用科目及び産業研究科目から12単位修得 (*12単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)				
科	マネジメント	基礎科目	4)	必 修 全2科目4単位修得				
目		基本科目	16					
		応用科目		選択必修 マネジメント基本科目、応用科目及び発展科目から16単位修得 (*16単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)				
		発展科目		Commence of the Commence of th				
	演習	演習科目	4	選択必修 演習科目から4単位修得 (*4単位を超えて修得した単位→「その他【専門科目】」へ算入)				
	ケーススタディ		16	必 修 全8科目16単位修得				
	その	他【専門科目】	4	選 択 上記専門科目88単位のほかに、専門科目から4単位修得 *他学部・他学科開放科目(専門科目)で修得した単位を含む。				
		計	92	_				
	合	計	124					

■ 進級要件